

## ISO Excellence Award の受賞について

2026年6月16日  
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）の職員が、鉄道の軌道分野に関する国際規格の開発への貢献に対し、ISO（国際標準化機構）より「ISO Excellence Award」を受賞しましたのでお知らせします。なお、表彰式はベルリンで開催された ISO/TC 269/SC 1 の総会にあわせて6月11日（木）に行われました。

### 記

#### • ISO Excellence Award

「ISO Excellence Award」は、ISO が発行した国際規格において際立った貢献活動を行った技術専門家に対して授与するものです。

受賞者：軌道技術研究部 レールメンテナンス研究室

研究室長 弟子丸 将<sup>でしまる ただし</sup>

受賞者：前 軌道技術研究部 レールメンテナンス研究室  
（現在、国際鉄道連合（UIC）に出向中）

主任研究員 細田 充<sup>ほそだ みつる</sup>

#### 【主な功績】（ISO 発表）

ISO/TS 18973:2025「鉄道インフラール締結システムー繰返し载荷に対する二方向試験方法」\*の策定において、卓越した組織運営力、合意形成能力を発揮し、技術的貢献をしました。

- ・ 弟子丸 将氏は、ISO/TC 269/SC 1/WG 7「レール締結システム」の国際エキスパートであり、ISO/TS 18973:2025 のプロジェクトリーダーを務めました。
- ・ 細田 充氏は、ISO/TC 269/SC 1/WG 7「レール締結システム」の国際エキスパートであり、ISO/TS 18973:2025 のセクレタリーを務めました。

\*)ISO/TS 18973 は、レール頭部に対して二方向から荷重を繰返し加えてレール締結装置の疲労耐性を評価・検証するための標準的な手順を示した技術仕様書（TS）です。



受賞者 弟子丸 将 氏  
（表彰式にはオンラインで参加）



右:受賞者 細田 充 氏  
左:Secio 議長（ISO/TC 269/SC 1）

受賞者：軌道技術研究部 軌道管理研究室

研究室長 田中 博文<sup>たなか ひろふみ</sup>

## 【主な功績】（ISO 発表）

ISO/TR 8955:2025「鉄道インフラー軌道品質評価ー弦管理法」\*の策定において、卓越した組織運営力、合意形成能力を発揮し、技術的貢献をしました。

- ・ 田中 博文氏は、ISO/TC 269/SC 1/WG 2「軌道品質評価」の国際エキスパートであり、ISO/TR 8955:2025 のプロジェクトリーダーを務めました。

\*) ISO/TR 8955 は、日本で鉄道の軌道変位（線路のゆがみ）を評価するために広く使われている「弦管理法」などについて解説した技術報告書（TR）です。



受賞者 田中 博文 氏  
(表彰式にはオンラインで参加)

(報道機関問い合わせ先)

公益財団法人鉄道総合技術研究所総務部 広報 TEL:042-573-7219